

## 自然保護センターニュース

2022年10月31日 21時の星空



StellaNavigator / AstroArts

## 秋の四辺形とその下で輝く明るい惑星

秋の星空は、明るい星が少ないものの、特徴のある並びが多く、星座も見つけやすいです。まずは、秋の四辺形を探してみてください。四辺形が様々な星座を探す手掛かりになります。今は四辺形の下に、明るく輝く木星も見つけることができます。その西で明るく輝く星をもう一つ見つけることができたなら、それが土星です。東からは、冬のダイヤモンドとともに火星が昇ってきます。



## 【季節の自然情報】 秋に観察棟の望遠鏡で見られる天体

秋にぜひ望遠鏡で観望してほしい天体といえば、アンドロメダ座大銀河です。アンドロメダ座の右腰あたりにある、我々の住む天の川銀河から一番近い銀河です。そのほかにも、様々な惑星や星団を観望することができます。



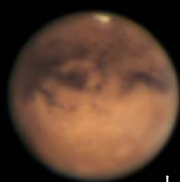
球状星団M15



二重星団h-χ



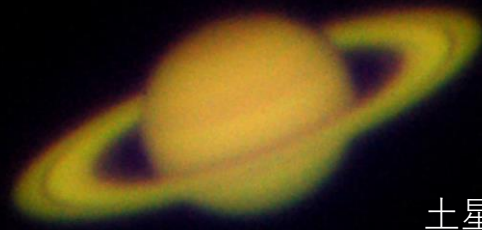
アンドロメダ座大銀河M31



火星



木星



土星

秋の夜長に天体観測をしてみませんか？  
暖かな服装で、六呂師高原の美しい星空を見にいらしてください。

# 令和4年7～9月に実施された行事・イベントの記録

## 【企画展「ふくい星空写真展」】

開催期間 7月8日(金)～8月31日(水)  
場 所 自然保護センター レクチャーホール  
実施内容

一般公募した美しい星景や天体の写真、計64点を展示しました。

星々の場所を示した天体案内図や、過去の応募作品も紹介しました。



## 【夏休み標本教室「美しい植物標本をつくろう」「作ってみよう昆虫標本」】

開催期間 <植物標本> 7月23日(土)  
<昆虫標本> 8月6日(土)  
場 所 自然保護センター 工作室、自然観察の森  
実施内容

自然観察の森で見つけた植物や昆虫を使って、講師の指導を受けながら標本を作りました。



## 【森の材料で工作しよう】

開催月日 7月30日(土)、31日(日)  
場 所 自然保護センター 工作室  
実施内容

木の実や枝など、森から集めた材料を使って、いろいろな作品を作りました。



## 【天体望遠鏡を作ってみよう！】

開催期間 8月7日(日)  
場 所 自然保護センター 工作室  
実施内容

望遠鏡を手作りして、実際に天体観察を行いました。天気に恵まれ土星も観察することができました。



## 【夏の星空めぐり～天の川を眺めながら～】

開催期間 8月26日(金)  
場 所 自然保護センター 観察棟  
実施内容

夏の星座や天の川について、プラネタリウムで学習した後、実際の星空を観望しました。また、天体望遠鏡でも詳しく天体を観望しました。

## 【ミニ企画展「知っていますか?特定外来生物のこと」】

開催期間 8月3日(水)～9月14日(水)  
場 所 自然保護センター 本館1階  
実施内容

福井県内で確認されている特定外来生物について剥製や標本、パネルを展示し、解説しました。



## 【光に集まる虫を観察しよう！】

開催期間 8月11日(木祝)  
場 所 自然保護センター 学習広場  
実施内容

夜、白い布に光を当て、集まってきたコガネムシやカブトムシ、アゲハモドキなどさまざまな虫を観察しました。



## 【中秋の名月～二胡の演奏と共に～】

開催期間 9月10日(土)  
場 所 自然保護センター 本館  
実施内容

美しい二胡の音色を聞きながら、中秋の名月を観望しました。



## 【わくわく惑星】

開催期間 9月23日(金祝)  
場 所 自然保護センター 観察棟  
実施内容

あいにくの空模様となり、惑星の観察はできませんでしたが、惑星のお話を聞きながら、惑星の模型を作成しました。



## 【秋の観察ウォーク「秋の赤トンボと木の実を見よう」】

開催月日 9月24日(土)  
場 所 自然保護センター、自然観察の森  
実施内容

講師から生きものの不思議を聞きながら自然観察の森を散策しました。

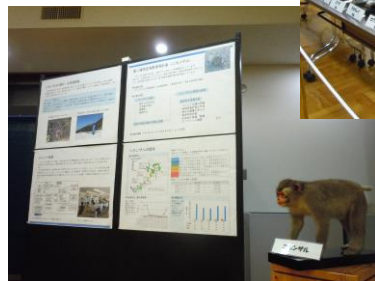
いろいろな種類の赤トンボや生きものに会うことができました。



## 企画展

### 【企画展「福井の鳥とけものたち」】

開催期間：9月9日（金）～11月13日（日）  
場 所：自然保護センター レクチャーホール  
内 容：福井県に生息する哺乳類、鳥類のうち、自然保護センターが収蔵する剥製約170点を一堂に展示するとともに、人と鳥獣が共生するための県の取り組みについてパネルで解説します。



### 【ミニ企画展「冬に見られるカモのなかまたち」】

開催期間：12月1日（木）～3月31日（金）  
場 所：自然保護センター 事務室前  
内 容：冬になると、県内にはカモ類が飛来し、水辺でたくさん見られるようになります。カモの仲間たちの剥製を展示するとともに、県内でカモ類が多くみられる場所を紹介합니다。



### 【ミニ企画展「自然のなかの『うさぎ』」】

開催期間：12月17日（土）～3月31日（金）  
場 所：自然保護センター 事務室前  
内 容：2023年の干支「兔」にちなみ、日本に生息するウサギや、名前に「ウサギ」をもつ生きものなどを、剥製や写真で紹介합니다。



## 天文教室

### 【秋の星空めぐり～星座とギリシャ神話～】

開催月日：10月23日（日）  
開催時間：19:00～21:00  
場 所：自然保護センター 観察棟  
対 象：小学4年生以上（中学生以下は保護者同伴）  
定 員：20名  
申し込み：9月23日（金）～10月21日（金）  
参加費：無料  
内 容：秋の夜空について、プラネタリウムで学習した後、野外で実際の星空を観望します。また、天体望遠鏡でも星雲や木星・土星を観望します。

## 特別観望会

### 【皆既月食を見よう～天王星食と共に～】

開催月日：11月8日（火）  
開催時間：18:30～21:30  
場 所：自然保護センター 観察棟  
対 象：どなたでも（中学生以下は保護者同伴）  
定 員：〈天体ドーム内〉30名  
（30分ごとの入れ替え制）  
〈野外〉定員なし  
申し込み：不要  
参加費：無料  
内 容：皆既月食と天王星食を天体望遠鏡を使って観望します。  
野外では、月食や星空について講師の解説を聞きながら、夜空を観望します。

## プラネタリウム

職員の生解説で季節の星座や天体を紹介します。また星座にまつわる物語を上映します。参加費無料、申し込み不要でどなたでも参加頂けます。  
開催月日：毎週土曜、日曜、祝日  
※1～2月は休止します。  
開催時間：10:00～、11:00～、13:30～、14:30～（約40分）  
定 員：20名/回  
場 所：自然保護センター観察棟

## 週末天体観望会

福井県最大の口径80cm巨大望遠鏡で季節の星雲・銀河・星団・恒星などの天体を観望します。参加費無料、申し込み不要でどなたでもご覧頂けます。  
開催月日：毎週土曜日  
※1～2月は休止します。  
開催時間：19:00～21:00（10～12月、3月）  
定 員：30名（中学生以下は保護者同伴）  
場 所：自然保護センター観察棟